

調査票「議会報等発行の概要」（船橋市議会）

項 目	内 容
① 名 称	ふなばし市議会だより
② 創 刊	1964年(昭和39年)3月10日
③ 発 行 形 態	議会報単独発行
④ 発 行 回 数	原則年4回(定例会ごと。その他改選時等に臨時会号を発行)
⑤ 発 行 部 数	303,500部(1号あたり)
⑥ ホームページ掲載	PDF形式で掲載
⑦ 規 格	(ページ)20ページ(第4回定例会号以外は16ページとしている) (判型)A4判 中綴じ 穴あけ(2穴) (紙質)コート紙 4/6判 68kg (段組)18文字×32行×4段を基本 (色)オフセット印刷 全面4色カラー (サイズ)13.5Q (行送り)21.75Q
⑧ 配 布 方 法	・市内全世帯にポスティングによる配布。障害福祉施設や高齢者団体を優先して配布を委託し、いずれも委託できない地域を一般事業者に委託している。 ・市内公共施設、主要鉄道駅(24駅)に配架 ・平成28年11月発行の226号から市内コンビニエンスストアに配架 ・平成29年1月発行の227号から市内公衆浴場に設置 ・令和2年1月発行の241号より市内の高等学校へ広報委員が持参し、配架をお願いしている。その他、市内の大学・専門学校にも郵送をしている。 →広報委員による高等学校への持参は令和5年度より第1回定例会号のみとし、2定号～4定号は郵送としている。
⑨ 発 行 経 費	2024年度(令和6年度) 1部(16ページ)あたり(すべて税抜き) 印刷製本費 @ 12.85円 ポスティング費用 @ 11.00円(障害福祉施設) @ 10.00円(高齢者団体) @ 18.00円(一般事業者) ※20ページの場合は、印刷製本費が@16.05円に、障害福祉施設のポスティング費用が@12.00円となる(高齢者団体及び一般事業者は変更なし)。
⑩ 編 集 過 程 で の 議 員 の 関 与	通常、定例会開会日に開催する広報委員会でページ割を決定し、その後、閉会日に開催される委員会で1面のタイトルと写真又はイラスト(市民公募したもの)を決定する。議案質疑および一般質問の文章部分については、原則として、議員が原稿を執筆し、事務局にて実際の発言内容等と照合し、調整した原稿を掲載している。
⑪ 一 般 質 問 記 事 の 質 問 者 名 掲 載	質問毎に会派名と質問者名(フルネーム)および顔写真を掲載。



⑫	議 会 広 報 の 特 色 と 課 題	ふなばし市議会だよりの特色 ①1面に掲載する写真やイラストを市民公募しており、四季折々の風景や行事の様子など、「船橋の魅力」が伝わるような写真やイラストを掲載している。(イラストの公募については令和4年6月～) ②一般質問のページには、質問をした全議員を掲載している。 ③一般質問の記事を「企画・財政」「防災」など8つのジャンルに分け、市民が興味のある内容をまとめて読めるよう工夫して掲載している。 ④すべての人に見やすい紙面を目指し、紙面のフォントを、従来の明朝体からユニバーサルデザインフォントのゴシック体に変更している。(平成29年4月～) ⑤読者に定例会の流れがわかりやすいよう、目次をあわせた「今定例会の主な流れ」を表紙に掲載。 ⑥「議案の概要」欄は、全議案を羅列するのではなく、主要な議案をピックアップし、その議案の内容をわかりやすい表現で掲載している。その他、市民になじみのない行政用語については適宜、用語解説をつけている。 ⑦「各委員会の報告」では、議案の概要を簡潔に掲載し、賛成・反対討論および採決結果などを視覚的にわかりやすく掲載している。 ⑧「議決結果」では、会派内で賛否がわかれたものがわかるよう「所属会派の○×と異なる議員」の欄を掲載している。 262号(令和7年1月31日発行)の特徴 ①1面には市民から応募のあった写真を掲載している。 ②2ページ目と3ページ目に掲載している「議案の概要」については、市民に伝わりやすい表現で議案の内容を掲載している。また、注釈が必要な単語には適宜用語解説等を加えている。 ③新年号となるため、1面に議長の年頭あいさつの他、通常号よりも4ページ分増やし、各会派の新年の抱負を掲載している。 ④お知らせ欄に市内の高校で実施した広報委員会による出前講座の内容を掲載している。主な行程の他、当日の写真や参加生徒からの感想を掲載することで当日の様子をより分かりやすく掲載している。 その他 ①PDF版ふなばし市議会だよりを市議会ウェブサイトのほか、スマートフォンアプリ「マチイロ」にも掲載。令和3年11月から、電子書籍サービス「ちいき本棚」に新たに掲載を開始。 ②目の不自由な方等のために、音声版の「声の市議会だより」及び「点字版市議会だより」を発行。「声の市議会だより」については、ボランティア団体の協力により、音声の吹き込みを行っている。 ③声の市議会だよりは、平成28年11月から従来のカセットテープ版と併せ、CD版の発行を開始。令和元年度から、市議会ウェブサイトにも最新号、前回号及び改選号を掲載している。
---	---------------------	---

－ 審査員のコメント －

コストはかかると思いますが、ステープラーで止めてあるのでめくりやすいと痛感しました。

基本的に縦書きフローで読み進むことができますが、各会派・議員の新年の抱負は巻末(というか一般質問の後)でよかったのではないかと思います。「議案の概要」は縦書きの字詰めが多すぎないでしょうか(表題を少ない行数で読ませるにはよいと思いますが…)。あと「議案質疑」の議案番号はページをめくらないと内容が分からない仕組みです。省略しても伝わる気もしますし、概要と共通のアイキャッチにする、P.8の「議決結果」を前の方に出すなど、参照しやすくする工夫は必要と感じます。個々の質疑の要約は、分かりやすいと感じます。「委員会報告」は賛否両論を詳しく伝えています。要点を説明できない議案概要へのパスが示されていて、親切です。